

「羽村市公用文表記便覧」から ①

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
あ		
挨拶	「挨拶」は、ともに常用漢字	
あえて	「敢えて」は、常用漢字表にない訓	
諦める	「諦（あきら）める」は、常用漢字表にある訓	
空く	(例) 席が空く	
上げる	(例) 効果を上げる	
挙げる	(例) 例を挙げる 手を挙げる	
懂れる	「懂」は、常用漢字	
明日（あす）	「あした」は、不適切な読み。「あした」と読む場合には、仮名で書く。	
温かい	(例) 心の温かい人 温かい言葉をかける	
暖かい	(例) 暖かい部屋	
当たり	(例) 発表するに当たり	
宛て	(例) 父親宛ての手紙	
在り方	(例) 指導の在り方	
有る	(例) 財源が有る	
ある	(例) その点に問題がある	
あるいは	「或いは」は、常用漢字表にない訓	
併せて	(例) 併せて回答する。副詞は、漢字で書く。「並行して」の意味	
合わせて	(例) 力を合わせる 「一致させる」の意味	
あわせて……	接続語は、仮名で書く。	
い		
いう	(例) Aさんという人（動詞「言う」の補助的な用法のため、仮名で書く。）	
いく	(例) ～していく（動詞「行く」の補助的な用法のため、仮名で書く。）	
生かす	(例) アイデアを生かす 「活かす」は、常用漢字表にない訓のため不可	
椅子	「椅」は、常用漢字	
いただく	(例) 見ていただく（動詞「頂く」の補助的な用法のため、仮名で書く。）	
頂く	(例) 返事を頂く	
いまだ	「未だ」は、常用漢字表にない訓	
いろいろ	副詞は、漢字で書くのが基本だが、「色々」は仮名で書く。	

「羽村市公用文表記便覧」から ②

公用文の表記	備考	【広報】……広報の表記
う		
受付	動詞の場合は、「受け付ける」と書く。	
受入れ	【広報】「受け入れ」でも可	
受持ち	【広報】「受け持ち」でも可	
打合せ	【広報】「打ち合わせ」でも可	
売場	【広報】「売り場」でも可	
伺う	(例) 話を伺う、お宅に伺う	
うかがう	(例) 好機をうかがう 「窺う」とは、書かない。「窺」は、常用漢字外	
うれしい	「嬉」は、常用漢字外	
お		
お	接頭語の「お」は、仮名で書く。(例) お菓子 お願い	
御	接頭語の「おん(御)」「ご(御)」は、漢字で書く。(例) 御礼 御挨拶 ただし、常用漢字表にない漢字を含む語は仮名書きし、「御」も仮名で書く。 (例) 「ごちそう(御馳走)」の「馳」は表外字のため、仮名で書く。	
おおむね	「概ね」は、常用漢字表にない訓	
お陰	(例) お陰で…	
各、各々	「各(おのおの)」は、常用漢字表にある訓。「各々」とも書く。	
おのずから	「自ずから」は、常用漢字表にない訓	
大人	常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉) おとな	
置場	【広報】「置き場」でも可	
贈物	【広報】「贈り物」でも可	
面白い	(例) 面白い話	
思い	「想(おも)い」は、常用漢字表にない訓	
及び	漢字で書く接続詞の一つ。(例) A及びB	
か		
か	常用漢字表に「箇」はあるが、横書きで算用数字を用いる場合は仮名書き (例) 3か所、7か月(「3ヶ所」、「7ヶ月」といった表記はしない。)	

「羽村市公用文表記便覧」から ③

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
箇	概数を示すために漢数字を用いる場合に使う。(例) 数箇所、数十箇所 「何箇所」「何箇所月」なども「箇」を用いる。 縦書きで漢数字を用いる場合には「三箇所」「七箇所」と書く。	
かい	(例) 努力の かい があつて (「甲斐」とは書かない) 「甲」は、常用漢字表にある音訓。「斐」は、常用漢字外	
楷書	「楷」は、常用漢字	
係る	(例) 本件に係る	
関わる	(例) 命に関わる	
かかわらず	「拘る」は、常用漢字表にない訓	
かつ	常用漢字にあつても法令に従い仮名で書く。(×且つ)	
母さん	常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉) かあさん	
風邪	常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉) かぜ	
固唾	常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉) かたず	
仮名	常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉) かな	
買物	【広報】「買い物」でも可	
貸切り	【広報】「貸し切り」でも可	
書き初め	(例) 書き初め展	
書き留める	動詞は、送り仮名を付ける。	
描く	(例) 風景画を描(か)く。	
箇条書	名詞は、送り仮名を省く。	
肩書	送り仮名を付けない。	
片付ける	「片付く」も「付」は漢字で書く。	
かなう	「叶」は、常用漢字外	
醸す	「醸(かも)」は、常用漢字	
から	時や場所の起点を示すには「から」を用いて、「より」は用いない。 起点は「から」、比較は「より」で使い分ける。 (例) 東京から京都まで 東京より京都の方が寒い	
頑張る	「頑」は、常用漢字	

「羽村市公用文表記便覧」から ④

公用文の表記	備考	【広報】……広報の表記
き		
危惧 聞く 聴く 機嫌 来る 気付く 絆(きずな) 昨日 今日 期限付 切上げ 切替え 切下げ 切捨て 切り取り 切り離し	「惧(ぐ)」は、常用漢字 (例) 物音を聞いた うわさを聞く 道順を聞く 身を入れてきくこと。(例) 音楽を聴く 国民の声を聴く 「嫌(げん)」は、常用漢字表にある訓 漢字で書く連体詞の一つ。(例) 来る日曜日、 「気づく」とは、書かない。 「絆」は、常用漢字外のため、振り仮名を付ける。 常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉) 常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉)	きのう きょう
<		
下さい ください 果物 玄人 組合せ 組替え 組立て 繰上げ 繰越し	(例) 資料を下さい …(て) ください (例) 御指導ください 問題点を話してください 常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉) くだもの 常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉) ころうと 【広報】「組み合わせ」でも可 【広報】「組み替え」でも可 【広報】「組み立て」でも可 【広報】「繰り上げ」でも可 【広報】「繰り越し」でも可	

「羽村市公用文表記便覧」から ⑤

公用文の表記	備考	【広報】……広報の表記
け		
稽古	「稽（けい）」は、常用漢字	
啓蒙	「啓発」を使用する 「蒙」は、常用漢字外	
けいれん	「瘻」「攣」は、常用漢字外	
桁	「桁（けた）」は、常用漢字 （例）一桁の計算	
蹴る	「蹴」は、常用漢字	
けんか	「喧」「嘩」は、常用漢字外	
鍵盤	(例) 鍵盤ハーモニカ	
今朝	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	けさ
景色	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	けしき
こ		
御	接頭語の「ご」は、漢字で書く。(例) 御意見 ただし、常用漢字表にない漢字を含む語は仮名書きし、「御」も仮名で書く。 (例) ごちそう（御馳走の「馳」は、常用漢字外） ごもつとも（御尤もの「尤」は、常用漢字外）	
語彙	「彙」は、常用漢字	
声掛け	「掛（か）け」は、常用漢字表にある訓 かける かかる かかり	
心地	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	こち
今年	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	ことし
応える	「応（こた）」は、常用漢字表にある訓 （例）期待に応える	
答え	(例) 答えを発表する。	
こと	形式名詞は、仮名で書く。(例) 許可しないことがある。	
ごとに	「毎（ごと）」は、常用漢字表にない訓	
子供	「供」は、常用漢字	
頃	「頃」は、常用漢字 （例）この頃 日頃	
御無沙汰	「沙」「汰」は、常用漢字	

「羽村市公用文表記便覧」から ⑥

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
さ		
遡る	「遡（さかのぼ）る」は、常用漢字表にある訓	
挿絵	【広報】「挿し絵」でも可	
沙汰	「沙」「汰」は、常用漢字 （例）御無沙汰	
さっそう	「颯爽」の「颯」は、常用漢字外	
様々	「さまざま」とは、書かない。	
更に	副詞の場合は、漢字で書く。（例）更に検討する 更なる精進を重ねる	
更なる	漢字で書く。	
さらに	接続詞の場合は、仮名で書く。（例）さらに、10年後を予測すれば、	
爽やか	「爽（さわ）やか」は、常用漢字表の訓	
去る	漢字で書く連体詞の一つ。（例）去る5日の朝、	
差し支える	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）さしつかえる	
し		
仕方	（例）仕方がない	
叱る	「叱」は、常用漢字 叱責（しっせき）を受ける	
施行	しこう （例）法律を施行する ×せこう	
施策	しさく （例）施策を立案する ×せさく	
したがって	接続詞は、仮名で書く 動詞の場合は、漢字で書く。（例）彼に従う	
修得する	（例）課程を修得する 単位を修得する	
習得する	（例）英会話を習得する	
十分	（例）十分配慮する	
主旨	（例）文章の主旨	
趣旨	（例）改訂の趣旨 学習指導要領の趣旨	
芯	「芯」は、常用漢字 （例）彼女は、芯か強い。 鉛筆の芯	
真摯	「摯（し）」は、常用漢字	
親戚	「戚（せき）」は、常用漢字	
進捗	「捗（ちよく）」は、常用漢字	
親睦	「睦（ぼく）」は、常用漢字	
時雨	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉） しぐれ	

「羽村市公用文表記便覧」から ⑦

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
竹刀	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	しない
老舗	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	しにせ
芝生	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	しばふ
清水	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	しみず
三味線	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	しゃみせん
砂利	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	じゃり
数珠	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	じゅず
上手	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	じょうず
白髪	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	しらが
素人	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	しろうと
師走	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	しわす・しはす
下請	【広報】「下請け」でも可	
締め切り	【広報】「締め切り」でも可	
条件付	【広報】「条件付き」でも可	
仕分	【広報】「仕分け」でも可	

す

ずさん	「杜」「撰」は、常用漢字外	
ずつ	(例) 一つずつ	
すなわち	「即ち」「則ち」は、常用漢字表にない訓	
素早い	(例) 素早い動作	
すばらしい		
全て	「全(すべ)て」は、常用漢字表にある訓	
数寄屋・数奇屋	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	すきや
相撲	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	すもう
据置き	【広報】「据え置き」でも可	

せ

制作	芸術的 (例) 彫刻の制作 卒業制作
製作	実用的・量産的 (例) 機の製作 機械の製作

「羽村市公用文表記便覧」から ⑧

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
整頓 脊椎 せっけん 是非 せりふ	「頓（とん）」は、常用漢字 「脊（せき）」「椎（つい）」は、常用漢字 「齷」は、常用漢字外 （例）是非を論ずる 是非とも 「台詞（せりふ）」は、常用漢字表にない訓	
そ		
雑巾 掃除 袖 そば 反らす そろう	「巾（きん）」は、常用漢字 「掃除（そうじ）」は、常用漢字表にある音訓 「袖（そで）」は、常用漢字 （例）舞台の袖 「側（そば）」「傍（そば）」は、常用漢字表にない訓 「反（そ）らす」は、常用漢字表にある訓 「揃」は、常用漢字外	
た		
太鼓 大した たくさん 類い たたく ただし 直ちに たち たつ 度 たび ため 誰 山車 太刀	「鼓」は、常用漢字 （例）大したことはない 「沢山」とは、書かない 「類（たぐ）い」は、常用漢字表にある訓 「叩（たた）く」は、常用漢字表にない訓 「但（ただ）し」「但し書き」は、常用漢字表にあっても法令に倣い仮名で書く。 「直（ただ）ちに」は、常用漢字表にある訓 接尾語の場合、仮名で書く （例）私たち 類：「…とも」二人とも 「経つ」は、常用漢字表にない訓 「度（たび）」は、常用漢字表にある訓 （例）度重なる 形式名詞の場合は、仮名で書く。 （例）このたび …するたび 「為（ため）」は、常用漢字表にない訓（例）ためにならない …するため 「誰」は、常用漢字 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉） だし 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉） たち	

「羽村市公用文表記便覧」から ⑨

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
立ち退く 七夕 足袋 田植 立会い	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）たちのく 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）たなばた 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）たび 【広報】「田植え」でも可 【広報】「立ち会い」でも可	
ち		
近頃 近づく 嘲笑 緻密 稚児	「頃」は、常用漢字 「近づく」とは、書かない 近づける 「嘲」は、常用漢字 「緻」は、常用漢字 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉） ちご	
つ		
ついに 付け（づけ） 都合 拙（つたな）い つづる 都度 潰す	「遂に」とは、書かない （例）4月1日付け （例）都合で 都合30名 （例）拙い文章 「綴」は、常用漢字外 （例）文章をつづる （例）その都度 「潰」は、常用漢字 潰（つぶ）す 潰（つぶ）れる 潰瘍（かいよう）	
て		
丁寧 出掛ける 出来 …出来 できる 手応え	「寧」は、常用漢字 安寧 （例）会社に出掛ける （例）出来事 出来具合 出来栄え 出来合い 出来上がり 出来上がる （例）上出来 不出来 （例）利用できる できるだけ （例）十分な手応えを得る	

「羽村市公用文表記便覧」から ⑩

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
手頃 手立て 手引 貼付（てんぷ） 凸凹 手伝う 手続	「頃」は、常用漢字（例）手頃な品 （例）手立てを講じる （例）指導の手引 手引書 「貼」は、常用漢字 「ちょうふ」とも読む 貼（は）る 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）でこぼこ 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）てつだう 【広報】「手続き」でも可	
と		
等 同士 同志 憧憬 通り …（の）とおり 時 …（の）とき …（の）ところ 閉じ籠もる とどめる 隣 隣り合う 隣り合わせ 共 …とも ども 伴う 捉える	接尾語の場合、「とう」と読むときにのみ用いる。 例）疑問点等（とう） 「等（など）」は、常用漢字表にない訓のため、仮名で書く 例）疑問点など （例）友達同士 （例）同志を募る 同志の集まり 「憧（どう）」「憬（けい）」は、常用漢字 （例）市役所通り 銀座通り （例）次のとおりである 通知どおり行う 具体的に特定できる対象がある場合には、漢字で書く （例）法律の年齢に達した時 時の記念日 形式名詞の場合には、仮名で書く 例）困ったときには ※「際」に置換え可 形式名詞 （例）現在のところ差し支えない 法律の示すところにより 「籠（こ）」は、常用漢字表にある訓 「止める」「留める」は、常用漢字表にない訓 共に（副詞） （例）共に歩もう 彼女と共に語る 接尾語の場合には、仮名で書く （例）説明するとともに 今後とも 二人とも 接尾語「ども」は、仮名で書く （例）私ども 「捉」は、常用漢字 （例）要点を捉える	

「羽村市公用文表記便覧」から 11

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
取組	名詞の場合には、送り仮名は付けない。	【広報】「取り組み」でも可
取り組む	動詞の場合には、送り仮名を付ける。	
頓着	「頓（とん）」は、常用漢字	
食欲	「食（どん）」は、常用漢字	
友達	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）ともだち	
問合せ		【広報】「問い合わせ」でも可
届出		【広報】「届け出」でも可
取上げ		【広報】「取り上げ」でも可
取扱い		【広報】「取り扱い」でも可
取替え		【広報】「取り替え」でも可
取決め		【広報】「取り決め」でも可
取消し		【広報】「取り消し」でも可
取壊し		【広報】「取り壊し」でも可
取下げ		【広報】「取り下げ」でも可
取締め		【広報】「取り締め」でも可
取調べ		【広報】「取り調べ」でも可
取付け		【広報】「取り付け」でも可
取戻し		【広報】「取り戻し」でも可

な

なお	「尚」「猶」は、常用漢字外	
無い	(例) 無い物ねだり	
(…が) ない	(例) 欠点がない 傘がない	
ない	助動詞の場合には、仮名で書く (例) 現地には行かない	
ないし	(例) 1月ないし3月	
萎(な)える	「萎」は、常用漢字 萎縮(いしゆく)	
なお	副詞の場合には、仮名で書く (例) 今でもなお貧しい	
なお	接続詞の場合には、仮名で書く。 (例) なお、明日は休館日です。	
直す	(例) 誤りを直す 機械を直す 服装を直す 故障を直す	
治す	(例) 風邪を治す	
なかなか	(例) なかなか現れない	

「羽村市公用文表記便覧」から ⑫

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
半ば	(例) 半ば諦 (あきら) める	
亡くす	(例) 父を亡くす	
無くす	(例) 元も子も無くす	
謎	「謎」は、常用漢字	
など	「など」と読むときは仮名で書く。 「等」とは、書かない 「ひとつ、ふたつ、みっつ…」は和語 常用漢字表にある訓であり、漢字で書く	
何とぞ		
並びに	(A及びB) 並びに (C及びD)	
名残	常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉)	なごり
雪崩	常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉)	なだれ
に		
にぎやか	「賑」は、常用漢字外	
握り潰す	「潰」は、常用漢字	
虹	「虹」は、常用漢字 (例) 虹色	
錦	「錦」は、常用漢字	
鶏	「鶏 (にわとり)」は、常用漢字	
ぬ		
拭う	「拭 (ぬぐ) う」は、常用漢字表にある訓	払拭 (ふっしょく)
抜取り	【広報】「抜き取り」でも可	
ね		
妬む	「妬 (ねた) む」は、常用漢字表にある訓	嫉妬 (しつと)
粘り強い	「粘 (ねば) り」は、常用漢字表にある訓	粘着 (ねんちやく)
狙い	「狙 (ねら) い」は、常用漢字表にある訓	狙う
捻挫	「捻 (ねん)」は、常用漢字	捻出

「羽村市公用文表記便覧」から 13

公用文の表記	備考	【広報】……広報の表記
の		
のっとる 伸び伸び 飲物 乗換え	「則（のつと）る」は、常用漢字表にない訓 (例) 伸び伸びと育つ 【広報】「飲み物」でも可 【広報】「乗り換え」でも可	(例) 前例にのっとる
は		
配布 配付 はがき 剥がす 育む 箸 始め 初めて 初詣 話し言葉 甚（はなは）だ 華々しい はばかる 阻（はば）む 腫らす 貼る 汎用 氾濫 斑点 判 版 頒布 話し合い	はいふ 不特定多数に配る はいふ 特定の人に配る ※公用文では基本的に使用しない (例) 郵便はがき 「剥」は、常用漢字 剥離（はくり） 「育（はぐく）む」は、常用漢字表にある訓 「箸（はし）」は、常用漢字 (例) 箸の上げ下ろし (例) …を始め 始めと終わり 御用始め (例) 初めて経験する 「詣」は、常用漢字 詣（もうで） 参詣 (例) 甚だ迷惑だ 甚だしい (例) 華々しい日々を送る (例) 人目をはばかる 「阻」は、常用漢字 阻止（そし） 「腫」は、常用漢字 腫（は）らす 腫瘍（しゅよう） 「貼」は、常用漢字 (例) ポスターを貼る 粘着（ねんちやく）テープ 「汎」は、常用漢字 (例) 汎用性が高い人材を育てる 「氾」は、常用漢字 (例) 大雨で川が氾濫する 「斑」は、常用漢字 紙や書籍の規格 印鑑 (例) A4判 判を押す 印刷 発行 (例) 改訂版 「頒」は、常用漢字 (例) サンプル品を頒布する 【広報】「話し合い」でも可 動詞は「話し合う」	

「羽村市公用文表記便覧」から 14

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
ひ		
日ごと	(例) 日ごとに春めいている	
日頃	「頃」は、常用漢字表にある訓	
一人一人	「一人ひとり」とは、書かない	
日取り	(例) 日取りを決める	
独り言		
独り占め		
独り立ち		
独り者		
ひとわたり	(例) ひとわたり見回す	
ひな祭り	「雛」は、常用漢字外	
ひもとく	(例) 歴史をひもとく	
翻す	「翻」は、常用漢字 翻 (ひるがえ) す 翻弄 (ほんろう)	
頻度	「頻 (ひん)」は、常用漢字 頻発	
瓶	「瓶」は、常用漢字 瓶 花瓶 瓶詰	
引上げ	【広報】「引き上げ」でも可	
引受け	【広報】「引き受け」でも可	
引換え	【広報】「引き換え」でも可	
引下げ	【広報】「引き下げ」でも可	
引締め	【広報】「引き締め」でも可	
引継ぎ	【広報】「引き継ぎ」でも可	
引取り	【広報】「引き取り」でも可	
引渡し	【広報】「引き渡し」でも可	
ふ		
拭く	「拭」は、常用漢字 (例) 汗を拭く 払拭 (ふっしょく)	
膨らむ		
ふける	(例) 読書にふける	
塞ぐ	「塞」は、常用漢字 (例) 行く手を塞 (ふさ) ぐ 要塞 (ようさい)	
蓋 (ふた)	「蓋」は、常用漢字 (例) 瓶の蓋 (ふた) 頭蓋骨 (ずがいこつ)	

「羽村市公用文表記便覧」から 15

公用文の表記	備考	【広報】……広報の表記
不断 ふだん 払拭 踏まえる 奮い起こす 奮い立つ 振る舞い 振る舞う 触れ合う 風呂敷包み 秀囲気 振出し	(例) 不断の努力 優柔不断 (例) ふだん考えている ふだん着 「払」「拭」は、常用漢字 (例) これまでの経験を踏まえる 「呂」は、常用漢字 【広報】「振り出し」でも可	
<div style="background-color: red; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;"> ^ </div>		
蔽 餅 閉塞 蔑視 経る 下手	「蔽」は、常用漢字 (例) 隠蔽 (いんぺい) 「餅」は、常用漢字 (例) 餅 (もち) をつく 煎餅 (せんべい) 「塞」は、常用漢字 「蔑」は、常用漢字 軽蔑 (例) 年月を経る 常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉) へた	
<div style="background-color: red; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;"> ほ </div>		
貌 頬 (ほお) ほか 綻びる … (て) ほしい 捕捉 哺乳類 褒める	「貌」は、常用漢字 (例) 美貌 変貌 「頬」は、常用漢字 (例) 頬張る 法令に従い、仮名書き (例) ほかの人 思いのほか そのほか 「綻」は、常用漢字 (例) 綻 (ほころ) びを直す 破綻 (はたん) 動詞「欲しい」の補助的な用法のため、仮名で書く (例) 見てほしい 「捉」は、常用漢字 (例) 要点を捕捉 (ほそく) する 「哺」は、常用漢字 (例) 褒め言葉	

「羽村市公用文表記便覧」から 16

公用文の表記	備考	【広報】……広報の表記
ま		
正（まさ）しく	副詞 （例）正しく天才である	
正に	副詞 （例）正に指摘のとおり	
まして	副詞 （例）まして私には不可能です	
真面目	(例) 真面目な人	
ますます	副詞 （例）ますます増加する	
また	接続詞 （例）山また山	
又	(例) 又の機会 又聞き	
又は	副詞 （例）A又はB	
間違い	間違い 間違える	
全く	副詞 （例）全く分からない	
祭り	(例) 秋祭り	
回り	(例) 身の回り 胴回り	
周り	周囲 （例）池の周り 周りの人	
回り道		
回り持ち		
万引き		
迷子	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	まいご
真面目	常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉）	まじめ
前払	【広報】「前払い」でも可	
巻付け	【広報】「巻き付け」でも可	
み		
見いだす	「見出す」とは、書かない	
見掛ける		
見付ける		
見積り	見積もる 見積書 見積額	
見通し	見通す	
見取図		
皆	皆さん 皆の者	

「羽村市公用文表記便覧」から 17

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
見直す ～（して）みる 見習 未払	動詞「見る」の補助的な用法のため、仮名で書く 【広報】「見習い」でも可 【広報】「未払い」でも可	（例）試してみる
む		
婿 食る 難しい 息子（むすこ） 結び付き 無駄 むなしい 旨 むやみ 無理強い 無論 息子	（例）花婿（はなむこ） 婿入り 「食」は、常用漢字 （例）食（むさぼ）るように本を読む 食欲（どんよく） 難しさ 結び付く 結び付ける 無駄話 時間の無駄 （例）その旨（むね）了承した （例）むやみに言い触らす 副詞 （例）無論正しい 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉） むすこ	
め		
冥福 銘々 明瞭 目指す 目覚まし めぼしい めまい めまぐるしい 麺 眼鏡	「冥」は、常用漢字 （例）銘々の持ち物 銘々に分ける 「瞭」は、常用漢字 （例）頂上を目指す 目覚め 目覚める 「麺」は、常用漢字 （例）中華麺 常用漢字表「付表」にある熟字訓（特別な読み方をする言葉） めがね	

「羽村市公用文表記便覧」から 18

公用文の表記	備考	【広報】……広報の表記
も		
若しくは	接続詞 (例) A若しくはB	
持込み	【広報】「持ち込み」でも可	
持ち回り	持ち回る	
持ち寄る		
もちろん	「勿論」とは、書かない	
…(を)もって	(例) 文書をもって通知する	
もつとも	(例) もつともな意見だ	
専ら	(例) 専(もっぱ)ら仕事に励む	
弄ぶ	「弄」は、常用漢字 弄(もてあそ)ぶ 翻弄(ほんろう)	
下	(例) 法の下に平等 連絡の下に …の所轄の下に …の指導の下に	
基	(例) 資料を基にする 基づく	
基づく	(例) 資料に基づく説明	
元どおり		
もとより	(例) そんなことはもとより分かっていた	
もの	形式名詞 (例) 正しいものと認める 目安を示すものである	
もろい	(例) 刃がもろい 情にもろい	
もろもろ	「諸々」とは、書かない (例) もろもろの意見	
木綿	常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉)	もめん
最寄り	常用漢字表「付表」にある熟字訓(特別な読み方をする言葉)	もより
申合せ	【広報】「申し合わせ」でも可	
申込み	【広報】「申し込み」でも可	
申出	【広報】「申し出」でも可	
持込み	【広報】「持ち込み」でも可	
催物	【広報】「催し物」でも可	
や		
痩せる	「瘦(や)せる」は、常用漢字表にある訓	瘦身(そうしん)
闇	「闇(やみ)」は、常用漢字	
やめる	(例) 旅行をやめる	

「羽村市公用文表記便覧」から 19

公用文の表記	備 考	【広報】……広報の表記
軟らかだ	(例) 土が軟らかだ	
柔らかだ	(例) 身のこなしが柔らかだ 物柔らかな態度	
柔らかみ	(例) 柔らかみのある人柄	
和らぐ	(例) 気持ちが和らぐ 和らいだ空気	
八百長	常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉)	やおちょう
八百屋	常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉)	やおや
大和	常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉)	やまと
弥生	常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉)	やよい
雇主	【広報】「雇い主」でも可	

ゆ

憂鬱	「鬱」は、常用漢字	
故	(例) 故あって 故なく	
… (の) ゆえ	(例) 一部の反対のゆえにはかどらない	
ゆえん	(例) 確信するゆえん	
ゆがめる	(例) 真実をゆがめる	
行き当たり		
委ねる	「委 (ゆだ) ねる」は、常用漢字表にある訓	
ゆるがせ	(例) ゆるがせにしない	
揺るぎない	(例) 揺るぎない信頼の下	
緩やかだ	緩める	
浴衣	常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉)	ゆかた
行方	常用漢字表「付表」にある熟字訓 (特別な読み方をする言葉)	ゆくえ
譲受け	【広報】「譲り受け」でも可	
譲渡し	【広報】「譲り渡し」でも可	

よ

良い	(例) 品質が良い 成績が良い 手際が良い	
善い	(例) 善い行い 世の中のために善いことをする	
… (て) よい	(例) 連絡してよい	

「羽村市公用文表記便覧」から ②0

公用文の表記	備考	【広報】……広報の表記
ら		
拉致	「拉（ら）」は、常用漢字	
辣	「辣（らっ）」は、常用漢字 （例）辛辣 辣腕	
濫	（例）濫伐 濫用 濫獲 濫造 濫作 濫読 濫立	
わ		
我	（例）我が国 我が家	
わい曲	「歪（わい）」は、常用漢字外	
分かる	（例）意味が分かる	
脇	「脇」は、常用漢字 （例）脇腹 両脇	
沸く	（例）湯が沸く 風呂が沸く すばらしい演技に場内が沸く	
湧く	（例）温泉が湧く 勇気が湧く	
僅か	「僅」は、常用漢字 （例）僅かの差 僅か1%上昇した	
わびる	「侘（わ）びる」は、常用漢字表にない訓 （例）無礼をわびる	
割当て	【広報】「割り当て」でも可	
文脈上、配慮を要する主な表現		
持参	→ 用意 「持参」は相手方には用いない。（例）資料を御用意ください。	
多忙	→ 多用 「多忙」は相手方には用いない。（例）本日は御多用のところ	
足元の悪い中	→ 雨の中 雪の降る中	
外人	→ 外国人	
舌足らず	→ 説明不足	
後進国	→ 発展途上国	
片手落ち	→ 不十分	
首切り	→ 解雇	
手短に	→ 簡潔に	
土方	→ 建設作業員	
百姓	→ 農民、農家の人	
父兄	→ 保護者	